BT-02UD2

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

Bluetooth[™]対応 USBアダプタ



本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお 守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」 などが発生する場合があります。

これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れ があります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には 速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するよう お願いいたします。

▲ 警告

■ご利用上の注意

本製品はすべてのBluetooth(TM)ワイヤレステクノロジを用いた機器との接続動作を 確認したものではありません。ご使用にあたっては、Bluetooth(TM)ワイヤレステクノ ロジを用いた機器対応の動作条件と接続の可否情報を取扱元にご確認ください。

- ●Bluetooth(TM)接続においては、IEEE802.11g またはIEEE802.11b 無線LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い 場所その他、電波状態の悪い環境で使用した場合、接続が頻繁に途切れたり、通信 速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- ●Bluetooth(TM)と無線LANは同じ2.4GHz帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth(TM)、無線LANのいずれかの使用を中止してください。
- ●重要なデータを送受信した後には、必ずデータ内容の確認をしてください。 万一データの変化や消失が確認された場合には、再度送受信を実施して、再びデータ内容の確認を行ってください。また、データの変化や消失を防ぐため、重要なデータは、元となるデータを他の記録装置に保管(パックアップ)しておくことをおすすめします。
- ●本製品は、無線通信時のセキュリティ対策として、Bluetooth(TM)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能を搭載しています。 しかし、本カードの使用環境によっては、上記セキュリティが十分でない場合があり

ます。このため、お客様で自身でも、Bluetooth(TM)によるデータ通信の際は十分 にご注意載き、セキュリティ対策を施されますよう、お願い致します。 弊社は、Bluetooth(TM)によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩に つき、一切の責任を負いません。

- ・2.4
 2,400MHz帯を使用する無線設備を表す。
- FH 変調方式がFH-SS方式であることを示す。
- ・1 想定される与干渉距離が10m以下であることを示す。
- 2,400MHz~2,483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移 動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。



■健康への影響

Bluetooth(TM)ワイヤレステクノロジを用いた製品は他の無線製品と同様、無線周波 の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線 機器と比べるとはるかに低いレベルに抑えられています。

本製品の動作は無線周波に関する安全基準と勧告に記載のガイドラインにそっており、 安全にお使いいただけるものでます。

ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者が Bluetooth(TM)ワイヤレステクノロジの使用を制限する場合があります。以下にその 例を示します。

●飛行機の中でBluetooth(TM)ワイヤレステクノロジを用いた製品を使用する場合

●他の装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される 場合

個々の組織または環境(空港など)において無線機器の使用に関する方針がよくわか らない場合は、Bluetooth(TM)ワイヤレステクノロジを用いた装置の電源を入れる前に、 管理者に使用の可否について確認してください。

■ 取り扱いに関して

・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。
 湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の
 誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

- ・本製品を重ねて設置しないでください。 本製品を重ねて設置することで製品が加熱し、感電、火災などの発生、または本製 品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- 振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。
 振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・静電気に注意してください。 本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
- ・落下や衝撃に注意してください。 本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、 故障などの原因となる恐れがあります。

■ その他

・本製品は日本国内でご利用ください。

本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。 また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がな されていないかご確認してください。

・ご利用のコンピュータのデータのバックアップを取得してください。 本製品のご利用にかかわらず、コンピュータのデータのバックアップを定期的に取得してください。万一不測の事態が発生し不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったとき回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。

使用前に必ずお読みください

■本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正し くお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、 大切に保管していただきますようお願いいたします。

■ご注意

- ・本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第3 者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害 などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されること があります。
- 本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正
 や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容
 や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・ 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有 効です。

■著作権等

- 本書に関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。プラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任 も負わないものとします。
- 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊 社までご連絡ください。
- 本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

目次

第1章	はじめに
	1. 概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	2. 特徴 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	3. 対応機種および対応OS ・・・・・・9
	4. 梱包内容の確認
	5. 各部の名称とはたらき
第2章	ドライバ&ユーティリティのインストール
	1. ドライバのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
第3章	BT-02UD2の取り付け
	1. コンピュータへの取り付け ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
	2. インストールの確認・・・・・29
第4章	初期設定
	1. 初期設定ウィザードの設定方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
第5章	Bluetooth機器への接続と切断
	1. 接続方法 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	2. 切断方法 ······48
第6章	My Bluetooth Place
	1. My Bluetooth Placeの表示方法 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	2. Bluetooth セットアップウィザードの起動方法 ・・・・・・・・・・54
	3. Bluetoothセットアップウィザードで
	「目的のサービスがわかっていて、そのサービスを 提供しているPlueteethデバイスを検索する」を設定する、
	症状しているDidetootin アバイスを検索する。」を設定する 50
	4. Bidelooth ビッドアックフィックードで 「特定のBluetooth機器を検索して、このコンピュータが
	このコンピュータがそのデバイスのサービスを
	どのように使用するかを設定する。」を設定する ・・・・・・・・・・・60
	5. Bluetooth セットアップウィザードで
	'このコンビュータかりモート ナバイスに提供する Bluetoothサービスを設定する。」を設定する ·················63
	6. Bluetoothセットアップウィザードで
	「ほかのBluetoothデバイスに表示されるこのコンピュータの名前と
	デバイスの種類を変更する。」を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・64

7.Bluetooth サービスの表示方法 ······66
8.Bluetooth サービス
9. 各Bluetoothサービスの設定 ······69
10. 範囲内の機器の表示 80

第7章 その他のユーティリティ

1. クイック接続の方法 82
2. クイック切断の方法 84
3. 詳細設定の表示方法 86
4. 詳細設定の設定項目 888

付録A トラブルシューティング

1. 本製品の取り外し方	· 94
2. ユーティリティおよびドライバのアンインストール・・・・・・・・	96
3. デバイスマネージャの表示方法	104
4. Q&A	109

付録B 製品仕様

《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0

No.PCM-04-8-ST-BT-02UD2

第1章 はじめに

1.概要

Bluetooth技術とは、Bluetooth Special Interest Group (SIG)に よって研究・開発が進められている技術の呼び名で、コンピュー タやその他の周辺機器、及び携帯電話をはじめとする家電機器の 間を2.4GHz帯の無線周波数を利用して接続することができます。 Bluetoothを使用する事で、簡単に意識する事無く様々な機器を 接続することができるため、機器を問わないデータ交換を実現す るインターフェースとして期待されています。

本製品はBluetooth Ver1.1及びUSB Spec1.1に準拠したBluetooth USBアダプタで、USBポートをもつコンピュータにBluetoothイ ンターフェースを持たせることができます。本製品の通信距離は 見通し距離で最大10mです。また通信速度は非対称型通信時で最 大723.2Kbpsです。

2 特徴

- ・Bluetooth Ver1.1準拠
- ・USB Spec1.1準拠
- ・小型軽量で携帯性抜群
- Bluetooth内蔵の携帯電話やコンピュータと接続可能
- ・USBバスパワーで動作。ACアダプタなどの外部電源不要
- ・プラグアンドプレイ対応
- ・名刺交換やファイル交換等、10種類のサービスに対応
- ・省電力設計

3.対応機種および対応OS

本製品の対応機種および対応OSは以下のようになっています。

<対応機種>

intel Pentium互換CPU 300MHz以上 メインメモリ128MB以上 上記を備えたPC/AT互換機

<対応OS>

Windows 98 Second Edition

Windows Me

Windows 2000 Professional

Windows XP Home Edition/Professional

注意

- Windows 98SE/Windows Meではインストールされている仮想ボート(赤外線等)
 を含むCOMボートの総数が3以下である必要があります。4ボート以上のCOMボートがあるときは3以下になるように使用しないボートを無効にしてください。
- ・USBポートを2つ以上持つコンピュータで使用するときは、必ずインストールしたUSBポートで常にご使用ください。
- Windows 2000環境ではAdministrator権限をもったユーザーでインストールして ください。
- ・他のBluetooth機器や無線LAN等の他の無線方式を使用した機器がインストールされているコンピュータでご使用になるときは取り外しまたは機能を停止させてから本製品をご使用ください。
- ・本製品のコンピュータへの接続はUSBハブを使用せずに必ずコンピュータへ直接 接続してください。

4.梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

BT-02UD2(本製品) BT-02UD2 CD-ROM(ドライバ&ユーティリティ&ユーザーズ・ガイド) らくらく!かんたん設定ガイド 安全に関する説明書 保証書

同梱物に破損または欠陥があるときは、お手数ですが販売店また は弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

5.各部の名称とはたらき

本製品はコンピュータのUSBポートに接続するためのUSBコネク タと動作を示すLEDを備えています。



BT-02UD2 上面図

「USBコネクタ」

本製品をコンピュータのUSBポートに接続するコネクタです。

「LED」

本製品がコンピュータに接続され、正常に使える状態で点灯しま す。

「キャップ」

本製品のUSBコネクタを保護します。



BT-02UD2 裏面図

「品番」

本製品の製品型番です。

「シリアルナンバ」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているもの と同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故 障時などにサポートを受けるときにも必要になります。

第2章 ドライバ&ユーティリティの インストール

本章ではドライバ&ユーティリティのインストール手順について説 明します。

本製品の取り付けについては第3章を参照してください。

1. ドライバのインストール

本製品をコンピュータに接続する前に必ずドライバとユーティリティ をインストールしてください。



 1-1. 本製品に付属のBT-02UD2 CD-ROMをコンピュータのCD/DVD ドライブに挿入します。自動的に「Bluetooth」が表示されま す。 インストールウィザードが起動しないときは

「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」をクリックします。



「ファイル名を指定して実行」が表示されます。

2 [参照]をクリックします。

	ファイル 名を	指定して実行	đ			? 🔀
		実行するプログラ ットリソース名を	うん名、または開く 入力してください。	フォルダやドキュ	いとれる、	インターネ
	名前(<u>O</u>):					~
			ок 🗌	キャンセル)	<u>R(B)</u>
	「ファイルの	の参照」が表	長示されます	- 0		
C	マイコン比	<u> ピュータ </u> を	シリックし	、「Bluetoo	oth(D:)	」を選択
[して、[開く	く をクリッ	クします。			
)ドライブ <u>/</u>	がDドライブ	のとき。		
	ファイルの場所の:	🖳 マイ コンピュータ		v 0 () 🕫 🗔 -	
	していたファイル	11 35 4'># FD (A) Blaetooth (D) Windows ((P (D)	Ś			
	デスクトップ					
	المربح					
	₹1 1)21-9					
	マイ ネットワーク	ファイル:名(N):			~	

「ファイルの参照」にBT-02UD2 CD-ROMの内容が表示されます。

4 「autorun.exe」を選択して、[開く をクリックします。

ファイルの参照		? 🔀
ファイルの場所の:	k 🚺 Bluetooth (D) 💿 🕐 📴	
していた 最近使ったファイル	DATA Software	
び デスクトップ		
ک جز انجا		
پر 10 בשלב אד		
マイ ネットワーク	ファイル名(N): autorun V 기가	K(<u>0</u>)
	ファイルの種類①: フログラム 2 キャ	1211

「ファイル名を指定して実行」が表示されます。

5 [OK をクリックします。

ファイル名	を指定して実行 🔹 ? 🔀
	実行するプログラム名、または間くフォルダやドキュメント名、インターネットリソース名を入力してください。
名前(<u>O</u>):	D¥autorun.exe
	OK キャンセル 参照(B)

「Bluetooth」が表示されます。

1-2. 「Install Drivers and Application software」をクリックします。



「インストールウィザード」が起動します。

1-3. [次へをクリックします。



「使用許諾契約」が表示されます。

1-4. 「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、[次へをクリックします。

1	📴 Planex BT-02UD2 Software - InstallShield Wizard	×
	使用許諾契約 次の使用許諾契約書を注意深くお読みください。	
	エンド ユーザーライセンス契約書	^
	本ライセンス契約書に付随するソフトウェア (以下「ソフ トウェア」) は、本契約書に記載されているすべての条項	
	にお各様が向急される場合に限り、フイセンスが供与され ます。記載の条項を注意してお読みください。[YES] ボタ ンをクリックすると、お客様は本契約書を読み、内容を理	
	解した上で、その条項に従うことを承諾したものとみなさ	•
4	○使用許諾契約の条項に同意します(A) ○使用許諾契約の条項に同意しません	
	InstaliShield -	_
L		_

「インストール先のフォルダ」が表示されます。

1-5. [次へ をクリックします。

初期設定はC:¥Program Files¥PLANEX¥Bluetooth Software¥ です。変更するときは、[参照 をクリックし、インストー ル先フォルダを選択してください。

🙀 Planex	BT-02UD2 Software - InstallShield Wizard	<
インストー このフォ フォルダ	ル先のフォルダ ルダにインストールする場合は、「次へ」をクリックしてください。 別の ドロインストールする場合は、「変更」をクリックします。	XX
	Planex BT-02UD2 Software のインストール先: C¥Program Files¥PLANEX¥Bluetooth Software¥ 変更②	
InstallShield -	(原3個) 次へ似) キャンセル)

「プログラムをインストールする準備ができました」が表示されます。

1-6. [インストール をクリックします。



インストールが開始されます。

Windows 98SEは、インストール中にWindows 98SEの CD-ROMを要求されることがあります。CD-ROMを要求 されたときは、Windows 98SEのCD-ROMに入れ替えて、 プリインストールでないコンピュータば ファイルのコピ ー元」に「D¥win98」と入力し、[OK 座クリックします。プ リインストールのコンピュータでは「c:¥windows¥options ¥cabs」と入力します。

CD/DVDドライブがDのとき。

Windows XP/2000では、インストール中に「ドライバ署名 通知」が表示されます。 「OK をクリックします。



「Bluetoothデバイスが見つかりません」というメッセージが 表示されます。

1-7. [キャンセル をクリックします。



「インストールウィザードの完了」が表示されます。

1-8. [完了 をクリックします。



「Bluetooth」が表示されます。

1-9.「Exit」をクリックし、「Bluetooth」を終了します。



1-10. Windows 2000/Me/98SEでは、コンピュータの再起動を要求 するメッセージが表示されます。[はい をクリックしてコン ピュータを再起動します。

第3章 BT-02UD2の取り付け

1. コンピュータへの取り付け

本製品のコンピュータへの取り付けは、次の手順になります。

Windows XPI±1-1~1-5

Windows 2000/Me/98SEは1-6~1-8の操作をしてください

Windows XP編

- 1-1. コンピュータを再起動します。
- 1-2. 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。 コンピュータのUSBポートが複数あるときは、なるべくコン ピュータ本体の前面などの空間的に広い側にあるポートに取 り付けることを推奨します。



「新しいハードウエアの検索ウィザード」が表示されます。

本製品はUSBハブ経由での接続は保証しておりません。必ずコンピュータ本体に直接接続してください。

1-3. 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)を選択して、[次へをクリックします。



「新しいハードウエアの検索ウィザードの完了 が表示されます。

1-4. [完了 をクリックします。



1-5. タスクトレイのの Bluetooth Jアイコンが白になって いることを確認します。



「の Bluetooth の」はお使いのコンピュータ の名前が入ります。

Windows 2000/Me/98SE編

1-6. コンピュータを再起動します。

1-7. 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。 コンピュータのUSBポートが複数あるときは、なるべくコン ピュータ本体の前面などの空間的に広い側にあるポートに取 り付けることを推奨します。



自動的に認識されます。

Windows 98SEは、ファイルを要求するメッセージが表示されることがあります。「ファイルのコピー元」に「C¥WINDOWS¥SYSTEM¥」と入力し、[OK をクリックします。

1-8. タスクトレイの の Bluetooth 」アイコンが白になって いることを確認します。 2. インストールの確認

ドライバ&ユーティリティがインストールされていて、本製品が正 常に接続しているときはタスクトレイののBluetooth」アイコ ンが白または緑になります。赤のときは、「デバイスマネージャ」で 確認をしてください。

「デバイスマネージャ」の表示方法については、付録A「トラブルシ ューティング を参照してください。

デバイスマネージャの一覧に「Bluetooth Device」の下に「PLANEX BT-02UD2 USB Bluetooth Adapter が表示されていればインストール は完了です。



「PLANEX BT-02UD2 USB Bluetooth Adapter」が表示されない、またはアイコンに?や!のマークがついてい るときは、付録A.「ユーティリティとドライバのアンイン ストール」を参照してドライバとユーティリティを削除し てから、第2章および第3章の手順でもう一度インストール してください。

第4章 初期設定

初めてユーティリティを起動したときば Bluetooth 初期設定ウィザ ード」が表示されます。ウィザードに従って初期設定をします。 本章でば Bluetooth 初期設定ウィザード」の設定手順について説明し ます。

1. 初期設定ウィザードの設定方法

ここでは例として、BT-02HS(ヘッドセット)との接続の設定をします。

- 1-1. 本製品から接続したいBluetooth機器(BT-02HS)の電源を入れ、ペアリング状態にします。
- **1-2.** タスクトレイ内のBluetooth設定アイコン「の Bluetooth」をダブルクリックします。

「のBluetooth」の「」は、お使いのコンピュー タの名前が入ります。



「Bluetooth 初期設定ウィザード」が表示されます。

1-3. 「スタートメニューにアイコンを追加する」、「プログラムメ ニューにアイコンを追加する」、「マイコンピュータにアイコ ンを追加する」にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



「全般」が表示されます。

1-4.「コンピュータ名」に名前を入力し、[次へをクリックします。
 ここで入力した「コンピュータ名」は、他のBluetooth機器に接続したときに表示されます。

🖏 全裁	? 🗙
デバイスの名前と種類 このコンピュータの名前と種類を指定する必要があります。	
Planex BT-02UD2 Software 1.4.2 Build 10	
い このコンピュータの回有名を入力して伏さい。このコンピュータを検索可能に設定すると、他の [17]] Bluetooth デバイスにこの名前が表示されます。	
ドロップダウン・メニューからコンピュータの種類を選択してください。ここで選択した種類能によって、リモトデバイス上で使用されるこのコンピュータのアイコンが決まります。	-
コンピュータ名: ******	
	216

・コンピュータ名

任意の名称を入力します。

コンピュータの識別名です。他のBluetooth機器から接続されたときにユーザが識別するために設定します。

・コンピュータの種類

お使いのコンピュータにあわせて、デスクトップまたはラッ プトップを選択します。通常は自動的に選択さます。

- ・デスクトップを選択したときは、他のBluetooth機器から据 え置きのデスクトップコンピュータとして認識されます。
- ・ラップトップを選択したときは、他のBluetooth機器から移 動型のノートタイプコンピュータとして認識されます。

「Bluetooth 初期設定ウィザード」が表示されます。

1-5. [次へ をクリックします。



「Bluetooth サービス一覧」が表示されます。

1-6. お使いになりたいサービスにチェックを入れて、[次へ をク リックします。

🛃 Blu	ietootl	h サービス一覧	? 🗙
ΞØ	サービス サービス サービス	ータで提供するサービスを次から選択してください: を有効にするには、サービス名の際にある赤ックスをチェックします。 のプロパティ パネルを表示するには、「設定」をグリックします。	*
		ダイアルアップ ネットワーク Bluetooth シリアル ポート ファックス オーディオ ゲートウェイ	<u>~</u>
		ヘッドセット 携帯電話などのJモートBluetoath デバイスが、このコンピュータのマイクとスピーカーを入 出力デバイスとして使用することを許可します。つまり、このサービスを使用すると、このコ 設定 ンピュータはリモート デバイスの「ヘッドセット」として使用されます。	•
	0	- (夏3個) (太へ迎) キャンセン	6

「Bluetooth 初期設定ウィザード」が表示されます。
1-7. [次へ をクリックします。



他のBluetooth機器の接続の設定をしないときばスキップ] をクリックします。(後で設定できます) [スキップ をクリックすると Bluetooth 初期設定ウィザー ドの完了 が表示されます。(42ページ1-14参照)

[次へ]をクリックすると、「Bluetoothデバイス一覧」が表示されます。

 「Bluetooth サービス一覧」で選択したサービスをサポートする他のBluetooth機器が一覧に表示されます。接続する機器を 選択して次へ をクリックします。

💁 Bluetooth デバイス一覧		? 🔀
デバイスを選択してください このコンピュータで検出するには、リモート リモートデバイスを検索可能にする方法	・デバイスが検索可能な状態でなければなりません。 については、リモート デバイスのマニュアルを参照してくだ	eza. 🛃
Auto Blue		
再検索(S)	すべてのデバイスを表示	~
目的のデバイスが一覧にない場合は、そのデバイスの電源が入っているか、また動作しているかどうかを確認してくだ さい。一部のデバイスは、特定のボタンを押さないと検索可能な状態にならない場合があります。		
	< 戻る(B) 【 次へ(W) > 】	キャンセル

機器が表示されないときは、BT-02UD2と他のBluetooth 機器との間に障害物がないことを確認し、「すべてのデバ イスを表示」を選択して、[再検索]をクリックします。 再検索を行っても表示されないときは、表示されない Bluetooth機器の設定を確認してください。

選択したサービスによって、「Bluetoothデバイス」に表示されるアイコンは異なります。

「Bluetooth セキュリティセットアップ」が表示されます。

 「PINコード」に「1234」と入力し、[組み合わせ開始 をク リックします

> 接続するBluetooth機器にPINコードが設定されてないとき は「組み合わせのスキップ」をクリックします。接続する Bluetooth機器にPINコードが設定されているときは、「PIN コード」に、接続するBluetooth機器に設定されているPIN コードを入力して[組み合わせ開始]をクリックします。

> 入力するPINコードについては、各Bluetooth機器のマニュ アルを参照してください。

「PINコード」はBluetooth機器同志を関連付けるキーです。

💁 Bluetooth セキュリティ セットアップ	
Bluetooth 組み合わせ処理 組み合わせ処理によって秘密鍵が作成され、次回からこのデバイスと接続するたびに、この秘密鍵が使 用されるようになります。	*
リモート・デバイスと組み合わせるには、リモート・デバイスが組み合わせ可能モードになっていて、PIN コードを知っ ている必要があります。リモート・デバイスの PIN コードについては、そのデバイスのマニュアルを参照してください。	
組み合わせに関する説明を表示するには、「組み合わせのヘルプ」をクリックしてく (組み合わせのヘルプ(止) ださい。詳細については、ユーザーズ マニュアルを参照してください。	J
リモートデバイスで PIN コードが必要ない場合、またはデバイスとの組み合わせを (組み合わせのスキップ(S) 後で行う場合は、「組み合わせのスキップ」を外ックします。	J
組み合わせの開始	
組み合わせ処理を開始するには、PINコードを入力してから「組み合わせ開始」をクリックします。	
< 戻る(B) 次へ(N > 年ャンセル	

「Bluetooth サービス一覧」が表示されます。

1-10. 使用したいサービスにチェックを入れます。

🔩 Bluetooth サービス一覧 📀 💽	<
興味のあるサービスを変択してください。 選択した Bluetooth デバイスで使用できるサービスは以下のとおりです。)
違択されているデバイスからアクセスするサービスを違択してください。	
▲ Auto Blue ● Auto Blue ● C2 - かた、ヘッドセットとして確認する Bluetooth ヘッドセットまたはその他のJモ ● C0 - ディオ経然を確立します。接続されると、C0コンビュータ 設定 - カーとマイクの代わりに、リモート デバイスが使用されます。	
最新の情報に更新(8)	
< 戻る(B) 次へ(B) キャンセル	

「Bluetoothのプロパティ」が表示されます。

1-11.[OK をクリックします。

Bluetooth のプロパティ	?×
全般	
Auto Blue Auto Blue	
□ セキュリティ保護された接続	
OK キャンセル 適用	

「Bluetooth サービス一覧」が表示されます。

1-12.[次へ をクリックします。

📓 Bluetooth サービス一覧	? 🗙
興味のあるサービスを選択してください。 選択した Bluetooth デバイスで使用できるサービスは以下のとおりです。	
選択されているデバイスからアクセスするサービスを選択してください。	
▲ Auto Blue このコンピュータと、ヘッドセットとして構造するBluetooth ヘッドセットまたはその他のリモ ート Bluetooth デバイスとのオーディオ接続を確定します。接続されると、このコンピュータ のスピーカーとマイクの付けかりに、リモート デバイスが使用されます。	E C
最新の情報に更新(P)	
(原3個) 次へゆう キャン	

「確認ウィンドウ」が表示されます。

1-13.[OK をクリックします。



「Bluetooth 初期設定ウィザード」が表示されます。

1-14.[スキップ をクリックします。

他に接続したいBluetooth機器があるときは、[次へ をク リックして、再度「Bluetoothセキュリティセットアップ」 を設定します。



「Bluetooth初期設定ウィザード」の完了画面が表示されます。

1-15.[完了 をクリックします。



1-16. タスクトレイ上 の Bluetooth 」アイコンが白色になり ます。

> 「 の Bluetooth 」の「 」は、第4章で入力した名前 が入ります。



以上で、Bluetooth初期設定は終了です。

「第5章 Bluetoothデバイスへの接続と切断」を参照して、接続 操作をします。

第5章 Bluetooth機器の 接続と切断

本章では、「My Bluetooth Place」上で行うBluetooth機器への接続方 法について説明します。

ここでは例として、BT-02HS (ヘッドセット)と接続します。

1.接続方法

- **1-1**. 接続したいBluetooth機器 BT-02HS)の電源を入れ、接続可能な状態にします。
- **1-2.** タスクトレイの[「]の Bluetooth」アイコンを右クリック し、[My Bluetooth Place を展開 <u>た</u>クリックします。
 - 「 の Bluetooth 」の「 」は、第4章33ページで入力 した名前が入ります。



デスクトップ上の「My Bluetooth Places」アイコンをダブ ルクリックでも表示できます。

「My Bluetooth Place」が表示されます。



Bluetooth機器のアイコンが表示されないときは、「Bluetooth セットアップ ウィザード」を実行して、Bluetooth機器の設 定を行います。「Bluetooth セットアップ ウィザード」の操 作方法については、「第6章 My Bluetooth Place」を参照し てください。 1-3. 接続したいBluetooth機器のアイコンをダブルクリックしま す。



接続が開始されます。

Bluetooth機器に接続すると、「My Bluetooth Place」の Bluetooth機器アイコンに緑色の接続マークがつきます。



また、Bluetooth機器に接続すると、タスクトレイのの のBluetooth」アイコンは緑色になります。



接続できないときは、本製品と接続したいBluetooth機器との間に障害物がないことを確認ください。再度、接続できないときは、Bluetooth機器の設定を確認してください。

1-4. [×」ボタンをクリックし、「My Bluetooth Place」を閉じま す。



2. 切断方法

2-1. タスクトレイの「の Bluetooth」アイコンを右クリックし、[My Bluetooth Place を展開 をクリックします。



「My Bluetooth Place」が表示されます。

2-2. 切断したいBluetooth機器を右クリックし、[切断)をクリックします。



[Auto Blue が表示されます。

2-3. [はいをクリックします。



Bluetooth機器との通信が切断されます。

切断されると、「My Bluetooth Place 」のBluetooth機器アイコンから接続マークが消えて、「未接続」となります。





2-4. [× ボタンをクリックして、「My Bluetooth Place」を閉じま す。



第6章 My Bluetooth Place

本章では、「My Bluetooth Place」でできる各設定について説明しま す。

 My Bluetooth Placeの表示方法
 タスクトレイの「のBluetooth」アイコンを右クリックし、[My Bluetooth Placeを展開をクリックすると表示されます。
 「のBluetooth」の「」は、第4章ページで入力した名前が入ります。
 My Bluetooth Placesを展開 Bluetooth セットアップウィザード 詳細設定 クイック接続 Bluetooth デバイスを停止
 000

「My Bluetooth Place」が表示されます。

Windows XPの「My Bluetooth Place」

左側に「Bluetoothタスク」が表示されます。Bluetooth機器を 設定しているときは、右側にBluetooth機器のアイコンが表示 されます。



Windows 2000/Me/98SEの「My Bluetooth Place」 「Bluetooth交換フォルダ」デバイス J Bluetoothデバイスの検 索 J Bluetooth Neighborhood全体 J Bluetoothセットアッ プウィザード」の5つのアイコンが表示されます。



2. Bluetoothセットアップウィザードの起動方法 新しくBluetooth機器を追加接続したいときは、「My Bluetooth Place」 から「Bluetoothセットアップウィザード」を起動して設定をします。

ここでは例として、BT-02HS(ヘッドセット)との接続設定をします。

- **2-1**. 追加したいBluetooth機器 BT-02HS)の電源を入れ、ペアリ ングの状態にします。
- Windows XPでは、「Bluetooth タスク」の「Bluetooth セット アップウィザード」をクリックします。(51、52ページ参照)



Windows 2000/Me/98SEでは、「Bluetooth セットアップ ウ ィザード」をダブルクリックします。(51、53ページ参照)



「Bluetoothセットアップウィザードへようこそ が表示されます。

2-3. 設定したい内容を選択して、[次へをクリックします。



2-4. 選択した項目ごとに設定します。(56~65ページ参照)

Bluetoothセットアップウィザードで「目的のサービスがわかっていて、そのサービスを提供しているBluetoothデバイスを検索する。」を設定する

使用したいサービスが決まってるときに選択します。

3-1.「目的のサービスがわかっていて、そのサービスを提供して いるBluetoothデバイスを検索する。」を選択して、[次へ]をク リックします。(55ページ参照)

「Bluetooth サービス一覧」が表示されます。

3-2. 使用可能なサービスが表示されます。使用するサービスを選択して、[次へ をクリックします。



「Bluetooth デバイス一覧」が表示されます。

3-3. 選択したサービスをサポートする範囲内の機器の一覧が表示 されます。接続する機器を選択して次へをクリックします。

💁 Bluetooth デバイス一覧		? 🛛
デバイスを選択してください このコンピュータで検出するには、リモート リモート デバイスを検索可能にする方法	・デバイスが検索可能な状態でなければなりません。 はこいては、リモート デバイスのマニュアルを参照してくだ	5(h 🛃
Anto Elize		
再検索(S)	オーディオ デバイスを表示	*
目的のデパイスが一覧にない場合は、そのデパイスの電源が入っているか、また動作しているかどうかを確認してくだ さい。一部のデパイスは、特定のボタンを押さないと検索可能な状態にならない場合があります。		
	〈 戻る(四) ////(1) //////////////////////////////	キャンセル

接続先のBluetooth機器に接続用のPINコードが設定されてい るときは、タスクトレイに「BluetoothのPINコードが要求さ れました」が表示されます。

3-4. メッセージをクリックします。



「Bluetooth PIN コード要求」が表示されます。

3-5.「BluetoothPINコード」に「1234」と入力し、[OK をクリックします

接続先のBluetooth機器に設定されているPINコードと同じ 値を「Bluetooth PIN コード」に入力して[OK]をクリッ クします。

Bluetooth	PIN コード要求	? 🛛
2	デバイス名 接続を確立するためには、このニンビ・ うルを更があります。 Bluetooth を組み合わせると秘密鍵が 接続われたでれここの秘密課を使う 化が行われたようになります。 組み合わせ関係を作成するには、PIN てください。	Auto Blue ユータと上記のデバイスを「組み合わせ 作成され、次回から2つのデバイスが て ID の確立と交換されるデータの増号 コードを入力してから[OK]をクリックし
		キャンセル ヘルプ(H)

入力するPINコードについては、各Bluetooth機器のマニュ アルを参照してください。

「Bluetooth セットアップウィザード完了ページ」が表示されます。

3-6. 「接続を開始する」にチェックをいれて 完了 をクリックします。



3-7.「My Bluetooth Place」ユーティリティのメインウィンドウに 接続のショートカットが作成されます。 Bluetoothセットアップウィザードで「特定の Bluetooth機器を検索して、このコンピュータがこ のコンピュータがそのデバイスのサービスをどの ように使用するかを設定する。」を設定する

接続するBluetooth機器が決まっており、その機器の利用可能なサー ビスで接続するときに選択します。

- 4-1.「特定のBluetoothデバイスを検索して、このコンピュータが このコンピュータがそのデバイスのサービスをどのように使 用するかを設定する。」を選択して、[次へ をクリックします。 「Bluetooth デバイス一覧」が表示されます。範囲内の機器の 一覧が表示されます。(55ページ参照))
- 4-2. 接続する機器を選択し、[次へをクリックします。

💁 Bluetooth デバイス一覧		? 🛛
デバイスを選択してください このコンピュータで検出するには、リモート リモート デバイスを検索可能にする方法	、デバイスが検索可能な状態でなければなりません。 ほこいては、リモート デバイスのマニュアルを参照してください	. 😽
Auto Blue		
	オーディオ デバイスを表示	~
目的のテドイスが一覧にない場合は、そのテバイスの電源が入っているか、また動作しているかどうかを確認してくだ さい。一部のデバイスは、特定のボタンを押さないと検索可能な状態にならない場合があります。		
	〈戻る個) 次へ(1) 〉	キャンセル
	0	

「Bluetooth セキュリティセットアップ」が表示されます。

4-3. 「PINコード」に「1234」と入力し、[組み合わせ開始 をクリックします

接続するBluetooth機器にPINコードが設定されてないとき は、組み合わせのスキップ をクリックします。接続する Bluetooth機器にPINコードが設定されているときは、「PIN コード」に、接続するBluetooth機器に設定されているPIN コードを入力して組み合わせ開始 をクリックします。

入力するPINコードについては、各Bluetooth機器のマニュ アルを参照してください。

א Bluetooth セキュリティ セットアップ ? 🛛
Bluetooth 組み合わせ処理 組み合わせ処理によって秘密鍵が作成され、次回からこのデバイスと接続するたびに、この秘密鍵が使 用されるようになります。
リモート・デバイスと組み合わせるには、リモート・デバイスが組み合わせ可能モードになっていて、 PIN コードを知っ ている必要があります。リモート・デバイスの PIN コードについては、そのデバイスのマニュアルを参照してください。
組み合わせに聞する説明を表示するには、(組み合わせのヘルブ)をクックしてく (組み合わせのヘルブ(位) ださい。詳細については、ユーザーズマニュアルを参照してください。
リモート デバイスで PIN コードが必要ない場合、またはデバイスとの組み合わせを (組み合わせのスキップ(S)) 後で行う場合は、「組み合わせのスキップ」を切っりします。
~組み合わせの開始
組み合わせ処理を開始するには、PINコードを入力してから「組み合わせ開始」をクリックします。
(戻る優) 次へ他> キャンセル

「Bluetooth サービス一覧」が表示されます。一覧に接続する Bluetooth機器の使用可能なサービスが表示されます。 **4-4.** 使用するサービスにチェックを入れて、[完了 をクリックします。

💁 Bluetooth サービス一覧	? 🗙
興味のあるサービスを選択してください。 選択した Bluetooth デバイスで使用できるサービスは以下のとわりです。	
選択されているデバイスからアクセスするサービスを選択してください。	
Auto Blue のコンピュータと、ヘッドセットとして振動する Bluetooth ヘッドセットまたはその他のリモ - トロルetooth デバイえどのオーディオ接続を確立します。接続されると、このコンピュータ 設定 のスピーカーとマイクの代わりに、リモートデバイスが使用されます。	
【最新の情報版:更新(R)	
〈 戻る(四) 【 完了 】 キャン	セル

4-5. 「My Bluetooth Place ユーティリティのメインウィンドウに 接続のショートカットが作成されます。 5. Bluetooth セットアップウィザードで「このコン ピュータがリモート デバイスに提供する Bluetoothサービスを設定する。」を設定する

本製品がサポートする機能のうち、他のBluetooth機器に対して提供 する機能の設定を行うときに選択します。

- 5-1.「このコンピュータがリモート デバイスに提供するBluetooth サービスを設定する。」を選択して、[次へ をクリックします。 「Bluetooth サービス一覧」が表示されます。(55ページ参照)
- 5-2. 他のBluetooth機器に対して提供するサービスにはすべてチェ ックボックスにチェックをいれて、[完了 をクリックします。



Bluetoothセットアップウィザードで「ほかの Bluetoothデバイスに表示されるこのコンピュ ータの名前とデバイスの種類を変更する。」を設 定する

本製品の接続されたコンピュータを他のBluetooth機器から接続した ときに表示される内容を設定するときに選択します。

6-1. 「ほかのBluetoothデバイスに表示されるこのコンピュータの 名前とデバイスの種類を変更する。 を選択して、[次へ をク リックします。

「全般」が表示されます。(55ページ参照)

6-2.「コンピュータ名」を入力し、「コンピュータの種類」を選択して、[完了]をクリックします。ここで設定した「コンピュータ名」と「コンピュータの種類」は、他のBluetooth機器に接続したときに表示されます。

	? 🗙
デバイスの名前と種類 このコンピュータの名前と種類を指定する必要があります。	
Planex BT-02UD2 Software 1.4.2 Build 10	
このコンピュータの固有名を入力してください。このコンピュータを検索可能に設定すると、他の 「「「」 Bluetooth デバイスにこの名前が表示されます。	
ドロップダウンノニューからエンピュータの種類を選択してください。ここで選択した種類によって、 トラバイス上で使用されるこのエンピュータのアイコンが決まります。	UE-
コンピュータを ******	
〈戻る④ 完了 ? (**	ンセル

「コンピュータ名」には、任意の名称を入力します。

「コンピュータの種類」は、デスクトップまたはラップトッ プを選択します。通常は自動的に選択されています。

7.Bluetooth サービスの表示方法

本製品のサポートするサービスの表示と内容について説明します。

Windows XPは、「Bluetoothタスク」の「Bluetoothサービスの 表示」をクリックします。(52~53ページ参照)



Windows 2000/Me/98SEは、「デバイス」アイコンをダブルク リックします。(52、54ページ参照)



サポートするサービスの一覧が表示されます。

アイコンに×マークが付いているサービスは停止状態に設定されています。



7-2. 各サービスアイコンを右クリックし、「プロパティ をクリックします。



選択したサービスのプロパティが表示されます。

8.Bluetooth サービス

「Bluetooth サービス」に表示される主なサービスは以下のようになります。

Bluetooth シリアル ボート 自動スタートアップ	Bluetooth シリアル ポート コンピュータとBluetooth 機器を無線で接続します。 設定すると「COMボート」が作成され、シリアルケ ーブル接続と同様の接続が可能になります。
PIM の同期 自動スタートアップ	PIMの同期 コンピュータとBluetoothで接続された機器のあいだで アプリケーションの同期ができます。
PIM アイテム転送 自動スタートアップ	PIMアイテム転送 コンピュータとBluetoothで接続された機器のあいだで、 PIMデータ、名刺ファイル、カレンダー、メモ、E-Mail データのような個人情報管理ソフト(PIMアプリケー ション)のデータ交換ができます。
オーディオ ゲートウェイ 自動スタートアップ	オーディオ ゲートウェイ オーディオ入力/出力ができるBluetooth機器のマイク ロホン/スピーカーを使用できます。 オーディオゲートウェイの設定は、コントロールパネル で「音声出力」と「音声入力」を「Bluetooth Audio」 に指定する事で使用できます。
ダイアルアップ ネットワーク 自動スタートアップ	ダイアルアップネットワーク Bluetooth機器に接続されたモデム (Bluetooth内蔵 携帯電話など)を使用できます。
ネットワーク アクセス 目前スタートアップ	ネットワークアクセス サーバとクライアント間を、Bluetoothを使って接続でき ます。Bluetoothを使ったクライアントはLANへ接続さ れたサーバを介してネットワークヘアクセスできます。 本製品は、サーバ側とクライアント側のどちらでも使用 できます。
デデイル転送 自動スタートアップ	ファイル転送 Bluetoothで接続されたコンピュータ同士でファイルの 転送が行えます。ドラッグアンドドロップによるファイル 操作やファイルの読み込みができます。
マテックス 自動スタートアップ	ファックス コンピュータが物理的にBluetoothに接続された機器 を利用して、無線でファックスを送ることができます。
へッドセット 自動スタートアップ	ヘッドセット 他のBluetoothデバイスの音声入出力用機器としてコ ンピュータを使用できます。

9. 各Bluetoothサービスの設定

各サービスで設定できる項目について説明します。

Bluetooth シリアル ポート

Bluetooth のプロパティ	? 🛛
全般通知	
Bluetooth シリアル ポート	
☑ 自動的に起動	✓ セキュリティ保護された接続
COM #~ŀ: COM* ♥	
ОК	キャンセル 適用(A)

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定は有効に なっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPINコードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。 初期設定では無効に設定されています。
「СОМポート」	Bluetooth接続でシリアルボートして使用するポート番号を指定します。 「Bluetooth シリアルポート」を開くと、仮想シリアル ポートがWindows上に作成されます。

PIMの同期

Bluetooth のプロパティ	28	
全般 通知		
 ※ ※ ● 自動的に起動 ○期 ○第 どちらのデバイスカ ○ざれかのデバイ 場合、そのデーダ 	✓ セキュリティ保護された接続 らも同期できます。 スで、特定のデータ型に対して「同期しない」を選択した 型は同期でれません。	
特定のデータ型の同期を有効にするには、各データ型用の使用可能な PIM を選択します。		
名刺	Outlook Express を同期する 👻	
カレンター アイテム 電子 マーロ		
モーメール マー	Microsoft Outlook を同規引9 ②	
Microsoft Outlook を信用月9 g ● 電子メールの添付ファイル しこのコンピュータが送受信した電子メールの添付ファイルを含める		
	OK キャンセル 適用(A)	

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定では有効 になっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPINコードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。 初期設定は無効に設定されています。
「同期」	同期するアイテムを指定します。PIM (Personal Information Manager) をサポートするアプリケーショ ンを各アイテムのプルダウンメニューから選択します。
「電子メールの添付ファイル」	送受信するメールに添付ファイルを含めるかどうかを設 定します。

PIMアイテム転送

Bluetooth のプロパティ	?	X
全般通知		
PIM アイテム転送		
✓ 自動的に起動	□ セキュリティ保護された接続	
- 活刺要求 「罰◆ ほかのデバイスから、こ あります。	のコンピュータに保存されている名刺を要求されることが	
必要に応じて名刺を	選択する 🛛 👻	
受信アイテム		
○読◆ このコンピュータが受信したアイテムは、PIM に保存されるか、Bluetooth 交換 フォルダにファイルとして保存されます。		
名刺	Outlook Express	
カレンダー アイテ	許可しない	
電子メール	Microsoft Outlook 🗸 🗸	
犬	Microsoft Outlook 🛛 🗸	
その他のタイプ	フォルダに保存 🛛 👻	
Bluetooth 交換フォルダの場所:		
C.¥Documents and Settings¥m_watanabe¥My Docu 参照		
電子メールの添付ファイル		
▶ ● このコンピュータが送受信した電子メールの添付ファイルを含める		
	OK キャンセル 適用(A)	

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定は有効に なっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPIN⊐ードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。 初期設定は無効に設定されています。
「名刺要求」	Bluetooth接続した相手から名刺ファイルを要求された ときに送信する名刺ファイルを指定します。「常に同じ 名刺を送信する」を選択したときは送信する名刺を指 定します。
「受信アイテム」	Bluetooth接続した相手から受け取るアイテムを指定し ます。PIMをサポートするアプリケーションを各アイテム のプルダウンメニューから選択します。
----------------------	--
「Bluetooth交換フォルダの場所」	PIM以外の受け取ったファイルを格納するフォルダです。
「電子メールの添付ファイル」	送受信するメールに添付ファイルを含めるかどうかを設 定します
	20670

オーディオ ゲートウェイ

Bluetooth のプロパティ		?×
全般通知		
দিন্দি ।		
☑ 自動的に起動	──セキュリティ保護された接続	
OK	キャンセル 適	Ħ(<u>Α</u>)

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定は有効に なっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPINコードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。

ダイアルアップ ネットワーク

Bluetooth	ካ ወታ <u>ወ</u> ለ:	<u>۲</u> ۲				? 🗙
全般 〕	動					
8	ダイアルアッ	プネットワーク				
	自動的(起動	🔽 セキュ	リティ保護され	に接続	
	モデム	***			*	
		ОК		キャンセル) 適用	Ħ(<u>A</u>)

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定では有効 になっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPINコードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。 初期設定は無効に設定されています。
「モデム」	Bluetooth接続でダイアルアップするモデムを指定します。

ネットワークアクセス

Bluetooth Øプロパティ 🛛 🛛 🔀
全般通知
ネットワーク アクセス
✓ 自動的に起動 ✓ セキュリティ保護された接続
リモート デバイスに提供するサービスの種類を選択してください。
ほかのデバイスがこのコンピュータとプライベートネットワークを形成することを許可する 👻
ネットワーク アダプタの設定(N)
許可 ネットワーク接続により、リモート デバイスはこのコンピュータ上のデータにアクセス できるようになります。セキュリティ上の理由により、各接続を許可する必要があ ります。
接続を許可するには、許可が求められたときにプロンプトをクリックするか、Windows シス テム トレイの Bluetooth アイコンをクリックします。 要求を拒否するには、プロンプトを無視します。
接続共有 このコンピュータでネットワーク接続を共有する前に、インターネット接続共有用に設定し てください。
詳細については、Bluetooth のヘルプのインターネット接続の共有化の説明を参照して ください。
続行するには、[接続共有の設定]をクリックしてください。
接続共有の設定⑤
OK キャンセル 適用(A)

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定は有効に なっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPINコードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。 初期設定は無効に設定されています。
「このコンピュータへのネット ワーク接続を許可しない」	Bluetooth機器からのネットワーク接続を拒否します。

「他のデバイスがこのコンピュ ータとプライベート ネットワー クを形成することを許可する」	「他のデバイスがこのコンピュータとプライベート ネット ワークを形成することを許可する」
「ほかのデバイスがこのコンピュ ータ経由でインターネット/LAN にアクセスすることを許可」	Bluetooth機器とのネットワーク接続を許可します。 このコンピュータを経由して、Bluetooth機器がインタ ーネット/LAN への接続を許可します。
[ネットワーク アダプタの設定]	[Bluetooth Networkのプロパティ]を表示します。 TCP/IPなどのネットワーク設定を行います。
[接続共有の設定]	インターネット接続の共有を設定します。 クリックすると、「ネットワーク接続」を表示します。 [Bluetooth Networkのプロバティ]の「詳細設定] から「インターネット接続の共有」を設定します。

ファイル転送

Bluetooth Øプロパティ 🛛 🛛 🔀
全般通知
1000000000000000000000000000000000000
✓ 自動的に起動 ✓ セキュリティ保護された接続
Bluetooth 交換フォルダの場所
C¥Documents and Settings¥m_watai 参照
リモートユーザーに読み取り専用ファイルとフォルダの変更を許可
□リモート ユーサーに記しファイルと記しフォルタへのアクセスを計•]
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定は有効に なっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPINコードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。 初期設定は無効に設定されています。
「Bluetooth交換フォルダ」	ファイル転送を使用してファイルの送受信を行うフォル ダを指定します。ファイル転送で受信したファイルはこ こに格納されます。
「リモート ユーザーに読み取 り専用ファイルとフォルダの 変更を許可」	Bluetooth接続した相手に、このコンピュータの読み 取り専用ファイルとフォルダの変更を許可します。
「リモート ユーザーに隠しファ イルと隠しフォルダへのアク セスを許可」	Bluetooth接続した相手に、このコンピュータの隠しフ ァイルと隠しフォルダへのアクセスを許可します。

ファックス

Bluetoot	h のプロパミ	īч			? 🗙
全般 j	通知				
Ē	ファックス □ 白 新始い	-≢2á-h		された埣结	
		10280	「エソノイ】木蔵	○1 いご我们冗	
	モデム:	*****		*	
		ОК	キャンセル) i	箇用(<u>A</u>)

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定は有効に なっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPINコードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。 が期設定は無効に設定されています。
「モデム」	Bluetooth接続でFAX送信するモデムを指定します。 他のBluetooth機器の音声入出力用機器としてコンピ ュータを使用できます。

ヘッドセット

Bluetooth のプロパティ		?×
全般通知		
<u>۸ッ۴セット</u>		
☑ 自動的に起動	──セキュリティ保護された接続	
OK	キャンセル 適	ĦΦ)

「自動的に起動」	チェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの 起動時にサービスが開始します。初期設定は有効に なっています。 スタートアップが有効になっていないときは、サービス を手動で開始します。
「セキュリティ保護された接続」	チェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確 立されるために、Bluetooth機器間でPINコードを交換 する必要があります。認証が完了すると、機器は自 動的に組み合わせが設定されます。 初期設定は無効に設定されています。

10. 範囲内のBluetooth機器の表示

セットアップウィザードで設定したBluetooth機器を表示します。「デ バイス」のアイコンから接続・切断の操作ができます。

10-1. Windows XPでは、「Bluetooth タスク」の「範囲内のデバイス の表示 をクリックします。(52~53ページ参照)



Windows 2000/Me/98SEでは、[Bluetooth デバイスの検索 ア イコンをダブルクリックします。(52、54ページ参照)



10-2. 通信可能な範囲にあるBluetooth機器が表示されます。 組み合わせを設定しているBluetooth機器にはチェックマーク がつきます。



7.その他のユーティリティ

本章では、「クイック接続」と本製品の詳細設定について説明します。

1. クイック接続の方法

「My Bluetooth Place」と同様にクイック接続からも、セットアップ ウィザードで接続設定したBluetooth機器に接続または切断ができま す。

ここでは例として、BT-02HSと接続します。

- 1-1. 本製品を接続したコンピュータから接続したいBluetooth機器 (BT-02HS をリンク状態にします。
- 1-2. タスクトレイの の Bluetooth 」を右クリックし、[クイ ック接続 を選択します。



1-3. 使用したいサービスを選択し、接続したいBluetooth機器 (BT-02HS)をクリックします。

例ば ヘッドセット」から「Auto Blue」を選択しています。



「Bluetooth サービス」が表示されます。

1-4. [OK をクリックします。



Bluetooth機器と接続すると、タスクトレイの「の Bluetooth」アイコンが緑色になります。



2. クイック切断の方法

「クイック接続」から通信を切断する方法について説明します。

2-1. タスクトレイの「の Bluetooth」を右クリックし、「クイ ック接続」を選択します。



2-2. 終了したいサービスを選択し、接続しているBluetooth機器を クリックします。



例ば ヘッドセット」から「Auto Blue」を選択しています。

「BTTray」が表示されます。

2-3. 「はい」をクリックします。



「Bluetooth サービス」が表示されます。

2-4. [OK をクリックします。

Bluetooth サービス 🔀
切断 次のデバイスとの 'ヘッドセット' 接続: 'Auto Blue'。
ОК

選択したBluetooth機器との通信が切断されます。

すべてのBluetooth機器との通信が切断されると、タスクト レイの「のBluetooth」アイコンが白色になります。



3. 詳細設定の表示方法 ここでは本製品の基本設定について説明します。

3-1. タスクトレイの「の Bluetooth」を右クリックし、「詳細 設定」をクリックします。



「Bluetooth 設定」が表示されます。

Bluetooth 計定	? 🗙
 全般 損続設定 検索 ローカル サービス クライアント アグリケーション ハードウェア (a) (b) (c) (c) (c) (e) (f) Planex BT-02UD2 Software 1.42 Build 10 	
ID このコンピュータの固有名を入力してください。このコンピュータを検索可能に設定す ると、他の Bluetooth デバイスにこの名前が表示されます。 ドロップダウン メニューからコンピュータの種類を選択してください。ここで選択した種 類によって、リモード・デバイス上で使用されるこのコンピュータのアイコンが決まりま す。	
コンピュータる: *** コンピュータ の種類 パーンナル コンピュータ 🛛 🖌	
OK キャンセル 適用(A) へ	ルプ

(a)	「全般」	コンピュータの情報の設定を行います。
	[接続設定]	コンピュータにアクセスする事ができるBluetooth機器
(b)		イスの設定を行います。
	[検索]	コンピュータが他のBluetooth 機器を検索するときの
(c)		設定します。
	[ローカルサービス]	コンピュータがサポートしている各サービスの起動とセ
(d)		キュリティの設定が行えます。
	[クライアントアプリケーション]	コンピュータがサポートしているアプリケーションのセキ
(e)		ュリティの設定が行えます。
(f)	[ハードウエア]	本製品の動作状態が表示されます。

3-2. 設定を変更したら、[適用 またば OK をクリックします。 [OK をクリックすると Bluetooth設定 が終了します。

4. 詳細設定の設定項目

詳細設定で設定できる内容について説明します。

(a)「全般」

Bluetooth 読定	?×
全般 接続設定 検索 ローカル サービス クライアント アプリケーション ハードウェア	
Planex BT-02UD2 Software 1.4.2 Build 10	
10 このコンピュータの固有名を入力してください。このコンピュータを検索可能に設定す こと、他の Bluetooth デバイスにこの名前が表示されます。 ドロップタウンメニューがらコンピュータの預想を選択してください。ここで選択した種 類によって、リモート・デバイス上で使用されるこのコンピュータのアイコンが決まりま す。	
コンビュータ名: *** コンピュータの種類: パー・ソナリ、コンパュータ	
OK キャンセル 適用(A) へ」	レプ

「コンピュータ名」	コンピュータの識別名です。他のBluetooth機器か ら接続されたときにユーザが識別するために使用し ます。任意の名称を入力します。
「コンピュータの種類」	デスクトップまたはラップトップから選択します。 デスクトップを選択したときは他のBluetooth機器か ら据え置きのデスクトップコンピュータとして認識されま す。ラップトップを選択したときは他のBluetooth機器 から移動型のノートタイプコンピュータとして認識されま す。

(b)「接続設定」

Blueto	oth 該定	? 🗙
全般	接続設定 検索 ローカル サービス クライアント アプリケーション ハードウェア	
	ほかの Bluetooth デバイスからこのコンピュータを検索することを許可します。 コンピュールには経済がたティバイフ	
	許可: すべてのデバイス 🗸	
	このコンピュータへのアクセスを許可するデバイスを選択してください。	
	デバイスの追加 削除(型)	
	PINコードが求められた時、ビジュアル通知のほかにオーディオ 通知を選ぶこともできます。	
	OK キャンセル 適用(A) へ	ルプ

「ほかのBluetoothデバイスからこのコンピュータを検索することを許可します」

チェックオン	他のBluetooth機器が検索した時にコンピュータを検 出できるようにします。
チェックオフ	他のBluetoothが検索を行ったときにコンピュータを検 出できないようにします。

「許可」

デバイスなし	他のBluetooth機器からの接続をすべて拒否します。
すべてのデバイス	他のすべてのBluetooth機器から接続できます。
以下にリストされたデバイスのみ	[デバイスの追加] をクリックして許可するBluetooth 機器を登録します。

(c)「検索」

Bluetooth 設定 ?区
全般 接続設定 検索 ローカル サービス クライアント アプリケーション ハードウェア
このコンピュータが検索し報告する特定のデバイス、特定のデバイスのクラス、およびクラ ▲16■ ス内の特定のデバイスの複雑を選択してください。
□ ほかの Bluetooth デバイスの検索 毎 10 秒
すべての Bluetooth デバイスを報告 🔽
フィルタの種類 詳細
デバイスの注加 育邦除
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

「ほかのBluetoothデバイスの検索」

チェックオン	設定された時間ごとに自動的にBluetooth機器の検 索を行います。検索の間隔は0~60秒の間で設定で きます。
チェックオフ	他のBluetooth機器を自動的に検索しないようにします。
「すべてのBluetoothデバイ	範囲内にあるすべてのBluetooth機器を検出します。
「選択されているBluetooth デバイスのみを報告」	[デバイスの追加]をクリックし、検出したいBluetooth 機器のタイプを登録します。

(D)「ローカルサービス」

Bluetooth 設定		? 🛛
全般 接続設定 検索 ローカル	サービス クライアント アプリケーション ハ・	ードウェア
このコンピュータがほかの Bluetooth デ, サービス名をダブルクリックして、セキュリ:	バイスに提供するサービスを指定します。 ティ、スタートアップのオプション、プロパティを	設定します。
サービス名	スタートアップ セキュリティ保護された持	鉄売 COM ポート
オーディオ ゲードワェイ ヘッドセット PM の同期 ファウス ファウス アイル東芝達 PM アイテスまざき グイアルアップ ネッドワーク オッドフーク アクセス Bluetooth シリアル ポート	日勤32々	COM4
プロパティ	シリアル サービスの追力	0 前版
ОК	キャンセル 適用(A	

[プロパティ]	選択したアプリケーションの「プロパティ」が表示さ れます。
[シリアル サービスの追加]	ローカルサービスに「Bluetoothシリアルポートサービス」 を追加できます。追加するCOMポート番号を指定して ください。

(e)「クライアントアプリケーション」

Bluetooth 設定 🛛 🖓 🔀
全般 接続設定 検索 ローカル サービス クライアント アプリケーション ハードウェア このコンピュータがほかの Bluetooth デバイス上のサービスにアクセスする方法を指定します。 アプリケーション名をダブルグリックして、アプリケーションのセキュリティ設定やプロパティの編集を行いま す。
アブリケーション名 セキュリティ保護された接続 OOM ボート HD HU イリー イ要 プリンタ イ要 イ要 オーディオ ゲートウェイ 不要 イ アリカン イ要 イ要 イクトセット 不要 イ アドカス 公要 アケクス アドカス 公要 アケクス アドカス 公要 アケイル転送 アドカス 公要 アケイル転送 アドカス 公要 ビター・ション アレアウス メシリアレ 公要 アレアウス シン要 ジョン アレアウス シン要 ジョン アレーク シン 公要 日レーシッ アルレーン シン要 日レーション 公要 日レーション 日レーション シン要 日レーション 日レーション シン要 日レーション 日レーション レーション シーシーション 日レーション シーシーション シーシーション 日レーション シーシーシーション シーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシーシー
プロパティ_ (COM ボートの追加(A)) (COM ボートの消除(D))
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

[プロパティ]	選択したアプリケーションの「プロパティ」が表示さ れます。
「COMポートの追加」	ローカルサービスに「Bluetoothシリアルポートサービス」 を追加できます。追加するCOMポート番号を指定して ください。

(f)「ハードウエア」

Bluetooth 設定 🛛 🖓 🗙		
全般 接続設定 検索 デバイス:	ローカル サービス クライアント アプリケーション ハードウェア	
名前	種類	
PLANEX BT-02UD2 U	SB Bluetooth Adapter USB	
デバイス プロパティー		
デバイス ステータス:	選択したデバイスは正常に動作しています。	
製造元:	Cambridge Silicon Radio	
ファームウェア リビジョン:	Version 814	
デバイス アドレス:	*****	
HCI バージョン:	Bluetooth HCI 1.1	
HCI リビジョン:	032E	
LMP バージョン:	Bluetooth LMP 1.1	
LMP サブ バージョン:	032E	
C	OK キャンセル 適用(A) ,	NI7

「デバイス」	デバイスの名前です。本製品の型番が表示されます。
「ファームウェアリビジョン」	本製品に書き込まれているファームウェアのバージョン 番号です。
「デバイスアドレス」	本製品のMACアドレスです。
「HCIバージョン」	Host Controller Interfaceが準拠するBluetooth仕様のバージョン番号です。
「HCIリビジョン」	Host Controller Interfaceが準拠するBluetooth仕様 のリビジョン番号です。
「LMPバージョン」	Link Manager Protocolが準拠するBluetooth仕様の リビジョン番号です。
「LMPサブバージョン」	Link Manager Protocolが準拠するBluetooth仕様の サブバージョン番号です。

dA.トラブルシューティング

ここでは本製品の使用時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

- 1. 本製品の取り外し方
- 1-1. 接続しているBluetooth機器があれば、通信を切断します。 通信の切断方法については、第5章の「2.切断方法」を参照 して下さい。
- 1-2. タスクトレイの「の Bluetooth」アイコンを右クリック します。



1-3. 「Bluetoothデバイスの停止」をクリックします。



停止すると、タスクトレイの「のBluetooth」アイコンは 赤色になります。また、本製品のLEDも消えます。



1-4. 本製品をコンピュータから取り外します。

2. ユーティリティおよびドライバのアンインスト ール

- 2-1. コンピュータから本製品を取り外します。
- 2-2. 本製品に付属のBT-02UD2 CD-ROMをコンピュータの CD/DVDドライブに挿入します。
 自動的に「Bluetooth」が表示されます。

インストールウィザードが起動しないときは

 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選 択します。



	ファイル名を指定して実行 ア またするプログラム名、または聞(フォルダやドキュメント名、インターネ ットリソース名を入力してください。 名前(Q).
	OK キャンセル 参照(<u>B</u>).
3 '	「ファイルの参照」が表示されます。 「マイコンピュータ」をクリックし、「Bluetooth(D:)」を選択し
	て、[開く をクリックします。 CD/DVDドライブがDドライブの場合です。 27/140% ^{実業} で図
	ア 1/2014 mm 2
	4.02.5% - 1.5\% - 1.5\% -
	マイネットワーク ファイル名使い ファイルの種類の、プログラム

BT-02UD2 CD-ROMの内容が表示されます。

	ファイルの参照				? 🛛
	ファイルの場所の:	💈 Bluetooth (D:)		🕑 🔇 🤌 🗁 📑	
	していたつアイル	DATA Software			
	デスクトップ	Ō			
	71 F#1X2F				
	₹1 ⊒)Ľ1−9				
	マイ ネットワーク	ファイル名(N): ファイルの種類(T):	autorun	×	(2) 開(2) キャンセル
5 [) が 加 OK をクリ	リックしま	す。	⊂16みУ。	
	ファイル名を指定	目の実行		? 🛛	
	三月 実行	ねプログラム名、ま ソース名を入力して	たは聞くフォルダやドキュメント ください。	名、インターネ	
	- <u> ア</u> ットリ. 名前(<u>0</u>): D¥au	torun.exe		~	
	名前(Q): D¥au	ytorun.exe		▼ 参照(B)	
	名前@: []¥au	itorumexe <u>のK</u> が表示さ	<u>weth</u> れます。	▼ 参照(<u>B</u>)	

2-3. [Install Drivers and Application software をクリックします。



インストールウィザードが起動します。

2-4. [次へ をクリックします。



ドライバとユーティリティの削除が始まります。

「使用中のアプリケーション が表示されたときは、一覧に 表示されたアプリケーションを終了してから[OK をクリ ックします。

使用中のアプリケーション
[Bluetooth へ送る] 機能をアンインストールするには、以下のアプ リケーションを終了してから、[OK] をクリックして統行してください。

ОК ++>U

削除が完了すると、「InstallShield ウィザードを完了しました が表示されます。

2-5. [完了 をクリックします。



「Bluetooth」が表示されます。

2-6. [Exit をクリックして、「Bluetooth」を終了します。



2-7. Windows 2000/Me/98SEは、コンピュータの再起動を要求す るメッセージが表示されます。[はいをクリックしてコンピ ュータを再起動します。

ドライバとユーティリティの削除が完了します。

3. デバイスマネージャの表示方法

Windows XPは3-1~3-3 Windows 2000は3-4~3-6 Windows Me/98SEは3-7~3-9になります。

Windows XP編

3-1. 「スタート」をクリックします。

3-2.「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューのシステムのプロパティ」をクリックします。



「システムのプロパティ」が表示されます。

3-3. 「ハードウエア」をクリックし、[デバイスマネージャ をクリックします。

ͽℷテムのナロパティ 🔹 💽
全般 コンピュータ名 (ハードウェア) 詳細設定 システムの復元 自動更新 リモート
- ハードウェアの)追加ウィザード マン・ドウェアの)追加ウィザードを使うと、ハードウェアのインストールができま す。
ハードウェアの追加ウィザード(<u>H</u>)
デバイス マネージャー
デバイスマネージャは、コンピュータにインストールされているすべてのハード ウエア デバイスを表示します。デバイスマネージャを使って、各デバイスのブ ロバティを変更できます。
ドライバの署名(S) デバイスマネージャ(D) 2
אראקדטל עראינער איז אראקדטל אראינער איז אראידער א אראידער אראידער אווויגעראידער אווויגעראידע אראידער אראידער אראידער אראידעראידער אראידער אראידער אראידעראידער אראידער אראידער אראידער אראידער אראידער אראידער אוווויגעראידער אראידעראידער אוווויגעראידעראידעראידעראידעראידעראידעראידעראיד
ハードウェア プロファイルを使うと、別のハードウェアの構成を設定し、格納 することができます。
ואראקרםל דעלאר <u>ער</u> ילער <u>אלאר</u>
OK キャンセル 通用(A)

「デバイスマネージャ」が表示されます。 [OK をクリックする とウィンドウが閉じます。

Windows 2000編

3-4. デスクトップのマイ コンピュータ を右クリックし、メニュ ーから プロパティ をクリックします。



「システムのプロパティ」が表示されます。

3-5.「ハードウエア」をクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。



3-6.「デバイスマネージャ」が表示されます。確認後、[× をクリ ックするとウィンドウが閉じます。


Windows Me/98SE/98編

デスクトップのマイコンピュータ を右クリックし、メニューから プロパティ をクリックします。



3-8. [デバイスマネージャ をクリックします。

システムのプロパティ <u>?! ×</u>
全般 デバイスマネージャ ドウェア プロファイル / パフォーマンス /
Dr2/2→9 Ormoss Bluetooth Device Dr2/0→9 Ormoss Bluetooth Device Dr2/0→700 Ormoss Bluetooth Device Dr2/0→700 Ormoss Bluetooth Device Dr2/0→700 Ormoss Bluetooth Device Dr2/0→700 Ormoss Dr2/0→700 Dr
プロパティ(B) 更新(E) 削除(E) 印刷(N)
OK ##>±#

3-9. 「デバイスマネージャ」が表示されます。確認後、[OK]をク リックするとウィンドウが閉じます。

4. Q&A

- Q. BT-02UD2のPINコード(パスキー)は何ですか?
- A. BT-02UD2のPINコードは1234 です。
- Q. PINコードは変更できますか?
- A. PINコードの変更はできません。
- Q. タスクトレイからBluetoothアイコンが消えてしまいました。
- A. コンピュータを再起動します。再起動後にBluetoothアイコンが 表示されます。
- Q.「範囲内デバイスの表示」に表示されたBluetooth機器にチェック マークがついていません。
- A. まだ組み合わせを設定していないことが原因です。「第6章4-1
 Bluetoothセットアップウィザード」の手順で組み合わせを設定してください。
- Q. 「サービス名」を変更できますか?
- A. 各サービスの名前は変更することができます。半角で99文字まで入力できます。
 同じ種類の機器が複数台あるときや、1つの機器が同じ種類のサービスを複数提供する(Bluetooth シリアルポートサービスのみ可能)ときは、サービス名を変更する必要があります。

- Q. ユーティリティのアンインストールを実行したら、「アンインストールを続行する前に、Bluetooth機器の電源を切るか、
 Bluetooth機器を削除してください。」が表示されました。
- A. 本製品をコンピュータに取り付けたままアンインストールを実行していることが原因です。
 [キャンセル をクリックして作業を中断し、本製品を取り外してから、もう一度アンインストールを実行してください。
- Q. 登録したBluetooth機器に接続できません。
- A. 登録したBluetooth機器が電波の到達範囲内にあり、電源が入っていることを確認してください。 登録したBluetooth機器が範囲内にないか、Bluetooth機器の 電源が入っていなくても、常に「My Bluetooth Place」に表示 されます。
- Q. Bluetooth機器のサービスを検索できません。
- A. リモートのBluetooth機器に電源が入っていないか、機器が範囲 外にある可能性があります。下記を確認してください。
 - 1. Bluetooth機器に電源が入っていることを確認します。
 - Bluetooth機器が接続可能なモードになっていることを確認し ます。
 - 3. 「デバイスの検索」を実行し、機器が範囲内にあることを確

認します。

- Q. ダイアルアップネットワークサービスが起動しません。
- A. ダイヤルアップネットワークサービスを起動するには、リモートのBluetooth機器に正しく設定されたモデムが接続されている必要があります。
 - リモートのBluetooth機器のモデムを使って、その機器がイン ターネットに接続できることを確認します。
 - タスクトレイの「の Bluetooth」アイコンを右クリックして、「詳細設定」をクリックします。

[Bluetooth 設定 が表示されます。

[ローカルサービス をクリックし、「ダイヤルアップネット」
 を選択して プロパティ をクリックします。

[Bluetooth のプロパティ が表示されます。

 モデム]フィールドの下矢印をクリックし、ダイアルアップ に使用するモデムを選択します。

5.[OK をクリックします。

6. [OK をクリックして Bluetooth 設定]パネルを閉じます。

^付B.製品仕様

The Bluetooth Qualification information of this product could be referred to Bluetooth identifier B01090

周波数帯域	2.4GHz帯(2400-2483.5MHz)
変調方式	FH-SS(周波数ホッピング方式)
最大通信速度※1	約723.2kbps(非対称型通信時)
	約439.9kbps(対称型通信時)
出力クラス	Class 2 対応
通信距離※1	10m以内(屋外見通し距離)
対応機種※2	Pentium300MHz以上のCPUと128MB以上の
	メインメモリ及びUSBポートを備えたPC/AT互換機
対応OS	Windows XP/2000/Me/98SE
対応規格	USB Rev.1.1 \Bluetooth Ver.1.1
対応プロファイル	Generic Access, Service Discovery Application,
	Serial Port, Dial-Up Network, FAX File transfer,
	LAN Access、Synchronization、Object Push、
	Generic Object ExchangeHeadset、
	Hardcopy Cable Replacement
消費電力	0.25W
外形寸法	20.0 (W) x10.7 (H) x57.0 (D) mm
	20.0 (W) x10.7 (H) x39.0 (D) mm ※キャップ含まず
重量	11g
動作温度/湿度	0℃~40℃/35%~85%(結露なきこと)
EMI	CE、FCC class B

※1 周囲の電波状況、障害物、設置環境により異なります。※2 他のBluetooth™ 機器を搭載しているコンピュータには、BT-02UD2を接続しないでください。コンピュ ータのBluetooth™機能が利用できなくなる恐れがあります。